

Let's！和ごはんプロジェクトについて

(令和5年8月)



農林水産省
大臣官房 新事業・食品産業部
外食・食文化課 食文化室

ユネスコ無形文化遺産に登録されたのはメニューではなく、「日本人の食文化」の4つの特徴。 この特徴を持った多様な「日本の食」を守り、つなぎ、広げていくことが重要です。



① 多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重

南北に長く、海、山、里と表情豊かな自然が広がる日本の国土。
各地で地域に根ざした四季折々の多様な食材が用いられ、素材の
味わいを活かす**調理・加工技術**や**調理道具**が発達しています。



② 健康的な食生活を支える栄養バランス

栄養バランスが良く、**だしの「うま味」**や**発酵食品**をうまく使い、
動物性油脂の摂取量もセーブ。日本人の**長寿**や**肥満防止**に役立っ
ています。



③ 年中行事との密接な関わり

日本の食文化は、**年中行事**と密接に関わって育まれてきました。
自然の恵みである「食」を分け合い、食の時間を共にすることで、
家族や地域の絆を深めてきました。



④ 自然の美しさや季節のうつろいの表現

季節の花や葉などで料理を飾りつけたり、季節にあった**調度品**や
器を利用するなど、自然の美しさや四季のうつろいを表現するこ
とも和食文化の特徴のひとつです。



(c) Masashi Kuma, 2006

多様な「キーワード」をもつ「日本の食」。
こうした特徴が、「日本人の伝統的な食文化」としてユネスコ
無形文化遺産に登録されています。

「和食」のイメージは、「健康的、栄養バランスがよい」というもの。その一方で「手間がかかる・面倒」というイメージから、その料理や作法が次世代に伝えられていません。



- 2013年に「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録（登録の認知度は75%）。
- 子育て世代にとって、和食は「健康的」「栄養バランスがよい」といったポジティブなイメージを持たれている一方、実際には「手間がかかる・面倒」と敬遠される傾向が強い。
- 農林水産省が実施した2022年度「食育に関する意識調査」によると、家庭等で受け継がれてきた料理や食べ方・作法等の和食文化を受け継ぎ、次世代へ伝えているのは、44.0%という状況であり、2019年度の47.9%から3.9ポイント低下した。

和食に関するイメージ

〔 2017年 農林水産省
約1,000名の子育て
世代に対するアンケート 〕

<ポジティブ>

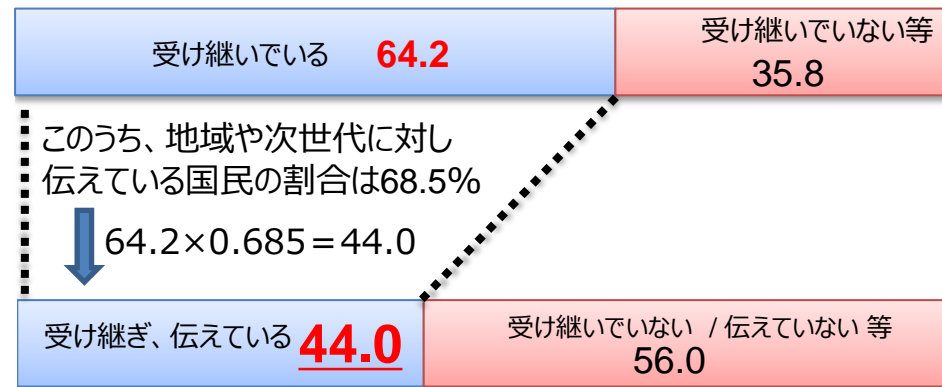
1. **健康的**
2. **栄養バランスがよい**
3. **野菜がたくさんとれる**

<ネガティブ>

1. **手間がかかる・面倒**
2. **塩分が高くなりがち**
3. **地味、茶色**

地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承している国民の割合

(2022年度 農林水産省「食育に関する意識調査」)



私たちの食文化を将来にわたって受け継ぐためには、子ども達に食べてもらうことが重要です。 でも、子育て世代は忙しい・・・



- 食の嗜好は幼児期の食体験に影響されるため、和食文化の保護・継承のためには、味覚が形成される子どものうちに和食の味や食べ方を体験することが重要。
- 他方、子育て世代の女性の就業率は年々高まっており、食の外部化率も引き続き高止まりしている状況。
- このため、料理に伴う多くの行動が「時短したい家事」の上位となっている。
- このような中で、子育て世代に対して、「和食を家庭で作り継承していくこと」を促すだけでは受け入れられ難い。

◆幼少期の食体験が将来の食嗜好を作る 【龍谷大学農学部

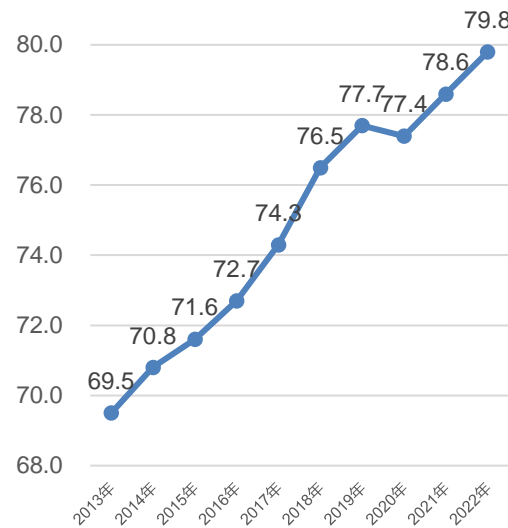
伏木 亨 教授】



幼い頃の食体験は、将来の食嗜好の骨格を作り、終生にわたっておいしさの判断に影響を与える可能性があります。乳幼児期には、脳の神経が大幅に発達し、子どもの嗜好の元が形成されます。さらに幼児期の発達は大人の嗜好につながる大切な時期。このタイミングでご飯やだしのおいしさ、発酵食品の味わいを体験しておくことが大切です。将来、成長してから伝統的な食の味わいを理解する大人になることは、和食文化を意識できる教養にもなるでしょう。

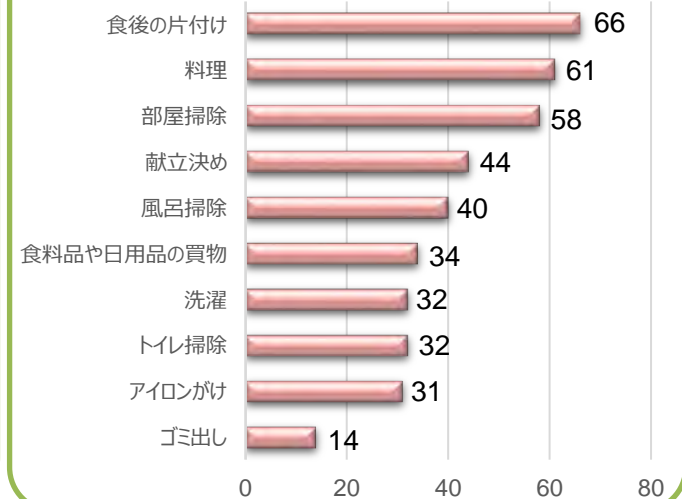
25～44歳女性就業率 (%)

【総務省「労働力調査」】



◆時短したいと思う家事 (%)

【2015年 クックパッド(株) ユーザー2,837名を対象とした「時短に関するアンケート」】



◆食の外部化率：35.7%(2021年)【(公財)食の安全・安心財団推計】

→ 1996年頃より、43%ほどで横ばいに推移していたが、2020年には36.3%まで低下した。

官民協働の取組(Let's！和ごはんプロジェクト)



- 「Let's！和ごはんプロジェクト」は、食の嗜好は乳幼児期の食体験に影響されるため、味覚が形成される子供のうちに和食の味や食べ方の体験の機会の増加を促し、和食文化の保護・継承につなげていくため、和食文化のユネスコ無形文化遺産登録5周年となる2018年度に立ち上げたプロジェクト。
- 和食にかかわる事業者と行政が一体となって、子供たちや、和食について「手間がかかり面倒」とのイメージを有する忙しい子育て世代に、身近・手軽に健康的な「和ごはん」を食べる機会を増やしてもらう取組を実施。
- 令和元年度以降は、**11月を「和ごはん月間」と位置づけ**、11月24日の「和食の日」と連携し、**集中的に活動**。

※ 和ごはん・・・日本の家庭で食べられてきた食事であって、(1) ごはん、汁物、おかず等若しくはその組み合わせで構成されているもの、又は、(2) だし並びに醤油及び味噌をはじめとする日本で古くから使われてきた調味料等が利用されているもの

<各企業等の取組例>

- ・和ごはんの調理が簡単にできる商品やレシピ、和ごはん調理家電の開発・販売。
- ・和ごはん総菜や弁当の開発・販売。
- ・レストランで子供向けやご当地食材のメニューの展開、社員食堂等での和ごはんフェアの実施。
- ・時短につながる和ごはん調理方法を動画等により分かりやすくWEB展開。
- ・年中行事(お正月や五節句等)や人生儀礼(お食い初め等)などと絡めた関連商品やメニューの開発・販売



<国の取組>

- ・プロジェクトの目的達成のための活動を行う企業等をプロジェクトメンバーとして登録・公表。
- ・プロジェクトメンバーが自由に商品や販促物等に使用可能なロゴマークの提供。
- ・マスコミ、SNS等を含め多様なメディアへプロジェクト・各企業等の取組の情報発信。
- ・関連イベントの開催。

プロジェクトメンバー数：191（令和5年8月末時点）

食品製造業者、流通業者、中食・外食業者のみならず、レシピや調理家電製造業者等

Let's！和ごはんプロジェクト：令和4年度のプロジェクトメンバーの活動例

①和ごはん月間（11月）、和食の日（11月24日）に関する取組

シャープ株式会社×ホクト株式会社 SHARP × HOKUTO

日時：令和4年11月19日

活動内容：「シャープ×ホクト」コラボ企画として、ヘルシオ料理教室の特別イベントをオンラインにて開催。

『秋にうれしい、きのこたっぷり和食献立』をテーマに、ヘルシオやホットクックを使い、「きのこ魚の紙包み焼き」「きのこでだしらず！茶わん蒸し」「きのこ根菜の和スープ」「きのこじゃが」の作り方を実演・実習。きのこの調理ポイントやうま味、菌食材についても説明。



甲南女子大学人間科学部 生活環境学科



甲南女子大学

日時：令和4年11月23日、24日

活動内容：神戸市東灘区で毎年秋に開催されている「ひがしなだスイーツめぐり」のウィークリーイベントとして、小学3年生以上と保護者を対象としたスイーツ教室を実施。手作り和菓子講座として、「和風パンナコッタ」と「アーモンドぼうろ」の実習を実施し、翌日、レシピを学科のInstagramに掲載



伯方塩業株式会社 伯方の塩

日時：令和4年11月1日～30日

活動内容：当社公式SNSで和食に関する企画を実施した他、「今日から使える塩を使った和食の小技！」などの情報発信を行った。

また「伯方の塩アンバサダー」の皆さんには、おすすめの和食レシピに「#和ごはん」「#和ごはん月間」「#11月24日は和食の日」などのハッシュタグをつけての投稿を呼び掛け、和食の日の認知拡大を図った。

伯方塩業株式会社(伯方の塩) @hakataengyo - 11月16日

和食の技が光る
「焼き鳥屋さんの秘伝 水塩焼き鳥」の作り方を紹介👏

「水塩」に漬けながら焼くことで、お店の様なジューシーな塩味の焼き鳥を自宅で作れます👏
味も満遍なくついて👏

タレ派の人もお試しを👏

#伯方の塩 #和食会議
#11月は和ごはん月間 #11月24日は和食の日

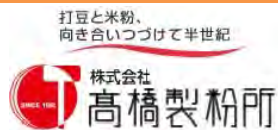


Let's ! 和ごはんプロジェクト : 令和4年度のプロジェクトメンバーの活動例



② その他の取組

株式会社高橋製粉所



日時：令和4年6月18日～19日

活動内容：2012年に福井県内の大豆加工業者7社が集まり立ち上げた「福井の大豆な会」として「第17回食育推進全国大会inあいち」に参加。コロナ禍のため試食は控え、大豆はどのように変化して加工されるのかを、簡単なパネルを使いクイズ形式で学んでいただき、その大豆加工食品の食文化について、福井県にしかない伝統食材・食文化を説明。



株式会社アサヒパック



日時：令和4年度中

活動内容：「一般消費者の方々に少しでもお米を食べて欲しい」との思いのもと、数度、産経新聞に公告を掲載。10月には、新潟県在住の漫画家「チッチママ」さんに作成を依頼。

なお、一部は店頭向けにA2ポスターとして配布。



大阪ガス株式会社



日時：令和4年10月2日～12日

場所：大阪ガスッキングスクール淀屋橋、ハグミュージアム

活動内容：管理栄養士を育成される相愛大学（教員3名・大学生12名）と「大阪産で健康・時短・Let's ! 和ごはん料理講習会」を開催した。JA大阪中央会の方にも協力いただき、28名の参加者からも大変好評を博した。



オプティマルキッチン楽（おうち）



日時：令和4年12月1日～

場所：大阪ガスハグミュージアム

活動内容：魚をさばく体験を交えながらの調理実習を通して、包丁の持ち方、魚の栄養素や、SDG's14（海の豊かさを守ろう）について学習。

西日本さかな捌き方研究所の大久保利也先生による鰻を捌くデモンストレーションの後、親子で2尾を捌いた。



Let's！和ごはんプロジェクト：令和3年度のプロジェクトメンバーの活動例

①和ごはん月間（11月）、和食の日（11月24日）に関する取組

大阪ガス株式会社



日時：令和3年11月

活動内容：甲南女子大学と連携し、だしの素材を活用した「ガス日でパパッと和ごはんクッキング！」レシピと動画を作成されたので当社HPでご紹介しています。

また、11月6日には飯坂食糧に開催協力し、防災ごはんと防災食のヒントについて現地・インスタグラムのライブ配信にてセミナーを開催。



株式会社マルヤナギ小倉屋



日時：令和3年11月25日～12月1日

活動内容：兵庫県立御影高等学校1年生8クラスの生徒に対し、「和食とだし」の授業を実施しました。実際に昆布だしとかつおだしを飲み比べたり、合わせだしにしてうま味の相乗効果を体感してもらった他、季節ごとの旬の食材を通じて和食について説明。



味の素株式会社



日時：令和3年10月1日～11月30日

活動内容：味の素株式会社において訴求している「うちの満菜みそ汁」において、「具だくさんみそ汁」がもつ健康価値を生活者へ伝達し、家庭内におけるみそ汁の喫食を促進させる広告・施策（TV・雑誌タイアップ・投稿キャンペーン等）を実施。

特に「和食の日」となる11月は、地方メディアと協業し、その地域の行政や教育機関、流通と連動して和食メニュー提案等を行い、TVローカルパブ施策で認知・実践拡大を図った。



Let's ! 和ごはんプロジェクト : 令和3年度のプロジェクトメンバーの活動例



②その他の取組

花王株式会社

日時: 令和3年6月18日～11月14日、19日
活動内容: 和食の健康価値を毎日の食卓に手軽に取り入れる“しっかり食べて太りにくい食事法”である「スマート和食®」についてオンライン講座を開催。

また、和ごはん月間である11月14日にはABC Cooking Studioと連携し、「スマート和食®」料理レッスンをオンラインでライブ配信。



合同会社寛



日時: 令和4年3月18日～31日

活動内容: お子様に興味を持って頂くことを狙いとし、商品の「わらじもち」「けの汁」をご購入頂いたお客様へ、ピックアップした食材の説明、長期保存の方法等を紹介する「日本の食材クイズ」をお渡しし、食材の「絵」と「名前」を線でつなぎ、持参頂ければプレゼントと交換。



株式会社日本アクセス 日本アクセス

日時: 令和3年12月7日、10日

活動内容: 日本の伝統食材である乾物と海苔の歴史、製法、良いところを子供たちに知ってもらい、食の大切さ、楽しさを伝えることを目的として、「かんぶつ」と「海苔」について、それぞれ当社と佐賀県有明海漁業協同組合・佐賀海苔(株)による授業を実施。



NPO法人うま味インフォメーションセンター

日時: 令和4年3月16日

活動内容: オンラインにて「うま味の未来を考える」シンポジウムを開催。食に関わる幅広い分野から、16名の登壇者が4人ずつ4セッションを展開した。①うま味とはなにか②子どもたちにうま味の魅力を伝えるために③発酵で広がるうま味の世界④料理を美味しくするうま味の活用をテーマに、550名の応募をいただき、充実した論議になった。



Let's ! 和ごはんプロジェクト：令和2年度のプロジェクトメンバーの活動例

①和ごはん月間（11月）、和食の日（11月24日）に関する取組

エームサービス株式会社



日時：令和2年11月1日～30日

場所：エームサービス受託運営の施設
（社員食堂、病院、社会福祉施設等）

活動内容：和食文化国民会議と連携し、和食メニューと和食に関する情報を提供するイベントを実施。「和食から地域の魅力を再発見」をテーマに、趣向を凝らした和食メニューを全国1,084事業所で約12.4万食提供。

また、連携協定を締結する宮崎県の食に関する情報を発信するWEBサイト開設。



コープデリ生活協同組合連合会



日時：令和2年9～10月

活動内容：店舗の折り込みチラシに和ごはんロゴマークを掲載し、和食素材をセールスプロモーション。

和ごはん月間にあわせて、商品カタログの表紙や中ページで和ごはんを紹介。

また、組合員広報誌11月号にて、和ごはんの活動内容を紹介。



株式会社ロフト×プロジェクトメンバー

- 味の素 ○岩谷産業 ○キッコーマン ○キング醸造
- 紀文 ○にんべん ○マルサンアイ ○Mizkan



日時：令和2年11月7日～25日

場所：渋谷ロフトほか全国のロフト11店舗

活動内容：「Let's ! 和ごはんプロジェクト」推進企画 第2弾「おうちで鍋活、はじめました」を実施。鍋料理をテーマにメンバーとコラボしたポップアップイベントを開催。



Let's！和ごはんプロジェクト：令和2年度のプロジェクトメンバーの活動例

②その他の取組

株式会社ディライトクリエイション



日時：令和2年5月7日

活動内容：「簡単でおいしい」
和ごはんの天下一を決める、読者
参加型のSNSキャンペーン

『和ごはん天下一決定戦』を実施。
おかず・おつまみ・和スイーツまで、
過去最多となる2,177の投稿レシピ
から、「簡単和ごはん大賞」1件、
「オリひとレシピ賞」3件、
「簡単和ごはん賞」50件を選定。



株式会社にんべん



日時：令和2年7月18日

場所：オンライン開催（株式会
社にんべん本社から配信）

活動内容：「にんべんだしアン
バサダー」を対象に、「荒節」と
「枯節」のオンラインでだしを飲
み比べる「オンラインおだし飲み
会」を開催。鰹節の作り方のレ
クチャーに続き、数人ずつに分か
れてだしを飲み比べ、風味の違い
についてグループトーク。



大阪ガス株式会社



日時：令和2年10月4日、17日ほか

場所：大阪ガスッキングスクール淀屋橋、ハグミュージアム

活動内容：大阪市内小学校PTAを対象に親子料理講習会を開催。
地元産食材を使用し、和ごはんになんだメニューを説明、
親子での調理実習を実施。



一般財団法人ベターホーム協会



日時：令和2年12月1日～

場所：ベターホームのお料理教室
ホームページ

活動内容：ホームページで無料公
開しているWEB版会報誌

「Betterhome Journal」12月号
にて「半日で、気軽に作るおせち」
特集を掲載。おせち文化継承の
ため、忙しい人でも気軽に作れる
おせちレシピを紹介。



Let's ! 和ごはんプロジェクト : 令和元年度のプロジェクトメンバーの活動①



株式会社イトーヨーカ堂 ×株式会社にんべん

日時 : 10/26(土)
場所 : アリオ葛西店



活動内容 : (株)にんべんと連携して青森県フェアにて「だしと青森県産乾燥野菜を使用した炊き込みご飯」等を販売。10月26日には俳優・農家 永島敏行氏によるだしの活用についてPR。



イオン株式会社



日時 : 7/6(土),7(日)
場所 : イオンリテール14店舗

活動内容 : 各店舗のッキングステーションにおいて七夕の節供のミニイベント「七夕の節供のいわれとメニューの紹介」を実施。なすやそうめんを使った料理の実演のほか、七夕のいわれやそうめんの起源などを解説。



エームサービス株式会社



日時 : 11/1(金)~30(土)
場所 : エームサービス受託運営の施設
(社員食堂、病院、社会福祉施設等)

活動内容 : オリンピック・パラリンピック等経済界協議会、和食文化国民会議と連携し、和食メニューと和食に関する情報を提供するイベントを実施。



江崎グリコ株式会社



日時 : 11/5(火)~30(土)
場所 : 全国の量販店等炊き込み御膳取扱店

活動内容 : 「我が家で楽しむ和の食卓」と題し、和食の日に向けて「炊き込み御膳」おこめ券インパクトクローズドキャンペーンを実施。プロジェクトのロゴマークを配した販促物を量販店等で展開。



大阪ガス株式会社



日時 : 11/1(金)~30(土)
活動内容 :

各府県(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県)の小学校等35ヶ所(都市ガス供給エリア内)で、「だしの味覚体験とだしを使った料理」出張授業を開催。



株式会社コズレ



日時 : 5/13(月)~6/10(月)
活動内容 :

「Let's! 和ごはん」をテーマとして、ユーザーからの応募によるレシピフォトコンテストを、公式Instagram内で実施。応募総数176点の中から、「コズレ和ごはん大賞」、「マタニティ和ごはん賞」、「元気にもぐもぐ和ごはん賞」を選定。



Let's ! 和ごはんプロジェクト : 令和元年度のプロジェクトメンバーの活動②



コープデリ生活協同組合連合会

日時 : 11/29(金)

場所 : らくらす茂原本店

活動内容 :

こだわりのコープ商品で手軽にできる和朝食を試食しながら交流する「Let's ! 楽ちん 和ごはん!」を開催。



合同会社DMM.com

日時 : 11/1(金)~30(土)

場所 : WEBサイトMENUS (メニューズ) コラム内

活動内容 : 毎日うれしい「和ごはん献立」と題して、自社メディアで人気の1週間献立という記事とコラボして、11月は和食ですべて構成。毎週更新し、計4回掲載。



東京家政学院大学



日時 : 11/7(木),8(金),23(土)など

場所 : 千代田区内

活動内容 :

千代田区の事業「千代田学」の一環として和食文化ちよだ探検を実施。大学のある街「千代田区」に在住または在勤の親子を対象として、学生と一緒に「千代田区」にある和食器や和食材を集め、和食文化を探検。



株式会社日本アクセス



日時 : 5/18(土),19(日)

場所 : 駒沢オリンピック公園

活動内容 :

乾麺のおいしさについての認知を広げ、身近に活用してもらうため「乾麺グランプリ」を開催。来場した消費者が投票する参加型のイベントとすることで、受賞メニュー関連商品を軸とした継続的な訴求を図る。



ロフト×プロジェクトメンバー

- 味の素 ○キッコーマン ○スターツ出版
- トーヨーフーズ ○にんべん ○マルコム
- マルサンアイ ○Mizkan ○東京家政学院大学

日時 : 11/14(木)~27(水)

場所 : 渋谷ロフトほか全国のロフト10店舗

活動内容 :

「Let's ! 和ごはんプロジェクト推進企画 おにぎりとお味噌汁でお手軽な和ごはん」を実施。おにぎりとお味噌汁をテーマにポップアップイベントを開催。



Loft ×

Eat Well. Live Well.



ロゴマークについて

- 「子ども」とともに、「お椀」、「箸」、「箸置き」を描き、健康的な「和ごはん」を食べ続けていくことで、子どもがすくすくと元気に育つ姿をイメージしています。
また、「Let's! 和ごはん」とすることで、忙しい子育て世代の方々と、その子どもたちに身近、手軽に「和ごはん」を食べてもらいたい、そんな思いを込めています。

基本形（1）



基本形（2）



農林水産省
官民協働プロジェクト

農林水産省が定めるプロジェクトを表す
文言をあわせて表記したもの

基本形（3）



子育てママを応援します(例)

企業・団体の活動内容を表す
文言をあわせて表記したもの

(参考) 「和食」の保護・継承に向けた取組の全体像



地域の食文化の 保護・継承

- 地域固有の多様な食文化を地域で保護・継承していくため、地域ぐるみで郷土料理、伝統食等の調査、データベースの作成及び普及等を実施
- 郷土料理教室や郷土料理レシピ集作成等地域の食文化の継承のための活動を支援



- ・ 食文化の多角的な価値の整理・情報発信委託事業
- ・ 和食文化の国内外への情報発信・普及啓発委託事業
- ・ 消費安全対策交付金

和食文化の継承を行う 人材育成

- 和食文化の普及活動を行う中核的な人材を各都道府県に育成
当該人材が保育所や小学校等において和食文化を継承するとともに、栄養士・保育士等を対象とした各種研修会の場で和食文化の普及活動を実施



- ・ 食文化コンテンツ関連の人材の高度化委託事業

次世代を担う子供たちへの 普及

- 児童向け学習教材「わたしたちと“和食”を制作し、それを活用したモデル授業を実施。
- 和食給食の普及等食文化の継承のための活動を支援
- 学校給食等での地産地消の推進のため、コーディネーターの派遣支援や優良事例表彰を実施



- ・ 食文化コンテンツ関連の人材の高度化委託事業
- ・ 消費安全対策交付金



輸出促進

日本産食材
サポーター店

料理講習会で海外
料理人に食文化普及

インバウンド喚起

Let's!和ごはん プロジェクト <農林水産省官民協働プロジェクト>

食にかかわる産業界と行政等が一体となって子供たち・忙しい子育て世代に、内食・中食・外食等で、身近・手軽に、健康的な「和ごはん」を食べる機会を増やしてもらうための官民協働の取組。プロジェクトメンバーは191企業等（令和5年8月末時点）。

プロジェクトメンバー一覧

191社（2023年8月末時点）※社名不開示含む



※五十音順

株式会社 あご匠松井商店
株式会社 浅原青果 備中を美味しく食べよう倶楽部
アサヒ軽金属工業株式会社
株式会社 朝日新聞社
株式会社 アサヒバック
味日本 株式会社
味の素 株式会社
株式会社あっぱれ
株式会社 Amaterra
有限会社 アルガマリーナ
株式会社 アルファ
アルファ電子 株式会社
飯坂食糧
株式会社 Eat Smart
イオン 株式会社
株式会社 イースリー
有限会社 伊勢志摩冷凍
株式会社 伊藤園
株式会社 イトーヨーカ堂
株式会社 イワイ
株式会社 岩谷
岩谷産業 株式会社
株式会社 インフィニバリュー
ヴァズ 株式会社
株式会社 ウィークン
株式会社 うおいち
株式会社 魚国総本社
NPO法人 うま味インフォメーションセンター
海と森企画 株式会社
株式会社 うろこ市
エムサービス 株式会社
江崎グリコ 株式会社
越後天然ガス 株式会社
株式会社 エフコープ・ライスセンター
株式会社 エブリー (DELISH KITCHEN)
株式会社 おいしい健康
おいしい産業 株式会社
蓬瀬町農作物加工センター
株式会社 おおいだ姫島
大阪ガスネットワーク 株式会社
大友産業 株式会社 (だし専門店大友)
株式会社 大戸屋ホールディングス
オブティマルキッチン爨(おうち)
オール日本スーパーマーケット協会
岡山ルートサービス 株式会社

オリジン東秀 株式会社
花王 株式会社
株式会社 華月
株式会社 CaSy
株式会社 柏木食品衛生事務所
株式会社 カネシン
合同会社 寛(カン)
キッコーマン 株式会社
株式会社 紀文食品
株式会社 キョーワ
株式会社 近畿日本ツーリストコーポレートビジネス
キング醸造 株式会社
NPO法人 築地魚市場銀鱈会
株式会社 COOK ART
クックパッド 株式会社
株式会社 ぐるなび
株式会社 growth
こいせライズ
甲南女子大学 人間科学部生活環境学科
株式会社 光文社
コープデリ生活協同組合連合会
国分グループ本社 株式会社
一般財団法人 国民公園協会 皇居外苑楠公・北の丸レストハウス
株式会社 コズレ
株式会社こどもりびんぐ
株式会社 産業経済新聞社
三信化工 株式会社
株式会社 シェアダイ
シダックス 株式会社
しまんと百笑かんぱに 株式会社
シャープ 株式会社
ジャパンフレパリング 株式会社
株式会社 正上
株式会社 浄法寺漆産業
特定非営利活動法人 食育体験教室・コロポ
株式会社 すかいら〜くホールディングス
株式会社 すが野
スターツ出版 株式会社
株式会社 ゼネラルリンク
全国米穀販売事業共済協同組合
一般社団法人 全国料理教室協会
ゼンスイ野村フーズ 株式会社
そのもの株式会社
蘇陽農場 (安全・安心をお届けする熊本県おいしいたまご振興会)

株式会社 ダイエー
株式会社 大トウ
株式会社 高橋製粉所
株式会社 高村農園
有限会社 玉谷製麺所
株式会社 ツルヤ
合同会社 DMM.com
株式会社 テックフード
株式会社 東急ストア
東京ガス 株式会社
東京家政学院大学
一般社団法人 東京築地目利き協会
堂本食品 株式会社
株式会社 TOKAI
トーヨーフーズ 株式会社
豊由湖 株式会社
有限会社 時田商店
株式会社 トミーズ
株式会社 トリドルホールディングス
トレンダーズ 株式会社
有限会社 中川海苔店
株式会社浪花昆布 (佃真)
株式会社NikoWorks
株式会社 ニチレイフーズ
一般社団法人 ニッポン全国鍋協会
株式会社 日本アクセス
一般社団法人 日本唐揚協会
一般社団法人 日本コロッケ協会
日本正月協会
日本生活協同組合連合会
日本大学生物資源科学部 江戸前ちば海苔プロジェクト
日本デコザシ協会/株式会社オールアバウトライフワークス
日本陶彩 株式会社
一般社団法人 日本マタニティフード協会
一般社団法人 日本幼児食協会
株式会社 日本旅行
一般社団法人 日本和食卓文化協会
株式会社 にんべん
有限会社 根本商店
海苔で健康推進委員会
伯方塩業 株式会社
ハナマルキ 株式会社
生活協同組合バルシステム埼玉
日笠山水産株式会社

プロジェクトメンバー一覧

191社（2023年8月末時点）※社名不開示含む



※五十音順

株式会社日之出出版
株式会社 ファンケル
笛木醤油 株式会社
株式会社 扶桑社
株式会社 フタバ
株式会社 文化企画
一般財団法人 ベターホーム協会
べっぴん奈良漬
株式会社 北彩庵
ホクト 株式会社
一般社団法人 母子栄養協会
有限会社 ホリホック
有限会社 マインドバンク
株式会社 マガジンハウス
株式会社 マツオ
株式会社 マルウ水産 マルウ船団
マルコメ 株式会社
マルサンアイ 株式会社
マルトモ 株式会社
株式会社 丸中商店
丸美屋食品工業 株式会社
株式会社 マルヤナギ小倉屋
株式会社 ミソド
株式会社 M i z k a n
三倉産業 株式会社
株式会社 ミツハシ
医療法人 緑十字会
株式会社 峰村商店
みらいご飯®
特定非営利活動法人 みんなのお箸プロジェクト
株式会社 むらせ
株式会社 メイワボックス
森産業 株式会社
有限会社 森野商店
株式会社 ヤオコー
株式会社 山一（削りぶしのやまいち）
ヤマキ 株式会社
ヤマサ醤油 株式会社
山長商店 株式会社
株式会社 やまやコミュニケーションズ
株式会社 USEN Media【こどものヒトサラ】
株式会社 雪国まいたけ

ヨシケイ開発 株式会社
株式会社 ライズ・イン
株式会社 ライフコーポレーション
理研ビタミン 株式会社
株式会社 利他フーズ
株式会社 リンガーハット
レタスクラブ
Les Misera Culture School（株式会社 レ・ミゼラ）
ローカスプーン 合同会社
株式会社 ローソン
株式会社 ロフト
和食アドバイザー検定協会
一般社団法人 和食文化国民会議
和平方レイズ 株式会社
株式会社 Wondershake